

『塞王の楯』

今村 翔吾／著 集英社 (分類:Fイ)

決して破られない石垣を造ろうとする石工の匡介。しかし、そこに立ちふさがるのは、どんな守りも打ち破るといふ彦九郎の砲。大津城を舞台に、信念をかけた職人の対決が幕を開ける。『小説すばる』連載を単行本化。



『能面鬼』

五十嵐 貴久／著 実業之日本社 (分類:Fイ)

名門大学のサークルの新歓コンパで新入生が急性アルコール中毒で死亡し、メンバーたちは保身のために死因を偽装する。1年後、メンバーに一周忌法要の案内状が届き…。『Web ジェイ・ノベル』連載を改題、加筆、修正。



『一ノ瀬ユウナが浮いている』

乙一／著 集英社 (分類:Fオ)

17歳の時、水難事故で死んだはずの幼馴染・一ノ瀬ユウナは、ユウナのお気に入りの線香花火を灯すと、俺にだけ姿を見せる。ユウナに会うため、俺は何度も線香花火に火をつける…。映画「サマーゴースト」の姉妹作。



『黄金旅程』

馳 星周／著 集英社 (分類:Fハ)

装蹄師の平野敬は、エゴンウレアが超一流の資質を秘めた馬だと確信していた…。人間の手によって生み出された生き物・サラブレッドに未来を託す人々の生きざまをリアルに描く。『小説すばる』連載に加筆・修正。



『三千元の使いかた』

原田 ひ香／著 中央公論新社 (分類:Fハ)

御厨家の人々が直面する、将来への不安や人生のピンチ。前向きに乗り越えたいからこそ、1円単位で大事に考えたい…。「節約」家族ストーリー。節約アイデアも満載。『アンデル 小さな文芸誌』連載を加筆、修正し単行本化。



『滅私』

羽田 圭介／著 新潮社 (分類:Fハ)

必要最低限の物だけで生活するミニマリストの男。物欲から解放され自由を得たはずが、なお因果は尽きず…。ミニマリズムの果てに待ち受けるのは? SDGs の現代を描く悲喜劇。『新潮』掲載を単行本化。



『夜半獣』

花村 萬月／著 徳間書店 (分類:Fハ)

気付けば無人の車両に乗り、不思議な郷・上槇ノ原にたどり着いた省悟。やがて上槇ノ原と下槇ノ原の抗争に巻き込まれた省悟は、「夜半獣」として圧倒的な力を得て、村民から敬われる存在となり…。『読楽』掲載作品を加筆修正。



『山亭ミアキス』

古内 一絵／著 KADOKAWA (分類:Fフ)

心に悩みを抱える人が迷い込む、森の中の不思議な宿「山亭ミアキス」。しかし、泊まると間違いなく酷い目に遭わされる。人をたぶらかす、謎めいたオーナーたちの正体と目的とは? 『小説野性時代』等掲載を単行本化。



『博多さっぱそうらん記』

三崎 亜記／著 KADOKAWA (分類:Fミ)

博多の裏の世界、「羽片世界」に迷い込んだ、かなめと博。そこには福岡市の転覆を狙う者たちがいて…!? RKB 創立 70 周年記念連続ラジオ朗読劇として放送され、『シティ情報ふくおかナビ』で連載された作品を加筆修正。



『またあおう』

畠中 恵／著 新潮社 (分類:BFハ)

お江戸は日本橋。長崎屋の跡取り息子、若だんなこと一太郎の周りには、愉快的妖がたくさんいて…。「長崎屋あれこれ」「またあおう」「かたみわけ」など全 5 編を収録した、文庫でしか読めないシリーズ外伝。



『ママがもうこの世界にいらなくても』

遠藤 和／著 小学館 (分類:916 エ)

21歳で大腸がんステージ4宣告、22歳で結婚。「どうしても子供がほしい」と抗がん剤を止め、23歳で出産。過酷な状況の中で前向きに生き、24歳で亡くなった女性の、生と死を見つめた日記。



『愉快的な病人たち』

『日刊ゲンダイ』医療取材班／編 日刊現代 (分類:916 ユ)

その瞬間はある日突然やって来た! 難病、奇病にかかった有名文化人、芸能人、アスリートたちにインタビューし、超ポジティブな病との折り合い方と闘い方を聞く。『日刊ゲンダイ』連載を単行本化。



『ネット動画パーフェクト再生ガイド 2021年版』

月刊HiVi／責任編集 ステレオサウンド (分類:547 ネ)

Netflix、YouTube、hulu…。ネット動画の主要22サービスを紹介するほか、配信サービス別必見オリジナル作品200、ネット動画の楽しみ方全解説、テーマ別おすすめテレビ50製品などを収録する。



『ひとりじめ』

浅田 美代子／著 文藝春秋 (分類:778 ア)

姉であり、母であり、親友だった樹木希林さん。希林さんとの出会い、結婚&離婚のこと、いくつもの恋、そして希林さんとのお別れ…。ずっと「ひとりじめ」にしてきた希林さんの思い出と、青春の日々を綴ったエッセイ。



『不可能を可能にする大谷翔平 120の思考』

大谷 翔平／著 ぴあ (分類:783.7 オ)

二刀流、170km、メジャー…。不可能を可能にする大谷翔平の「思考」は、私たちの日常にも進むべき光を与えてくれる。大谷が発した120の言葉を取り上げ、それに解説を添えたメッセージ集。



新しく入った 児童図書・YA
(12/19) 予約受付いたします！

『博物館の少女』

富安 陽子／著 偕成社 (分類:913ト)

明治16年、文明開化の東京にやってきた、大阪の古物商の娘・花岡イカルは、上野の博物館の古蔵で怪異の研究をしている老人の手伝いをすることになる。博物館を舞台に、謎が謎を呼ぶ事件を描くミステリアスな長篇。

(中学生～)

